

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

●2024 年度以前入学生

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
商学部	商学科	夜 ・ 通信	35		68	103	13	
	観光マネジメント学科	夜 ・ 通信			42	77	13	
	経営情報学科	夜 ・ 通信			54	89	13	
(備考)								

●2025 年度以降入学生

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の単位数				省令で定める 基準 単位数	配置 困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
商学部	商学科	夜・通信	42		38	80	13	
	観光マネジメント学科	夜・通信			24	66	13	
	経営情報学科	夜・通信			40	82	13	
(備考)								
2025 年度からのカリキュラムは進行中となるため、一部 2026 年度以降に開講予定の 2024 年度以前カリキュラムの読替科目シラバスを含む。								

2. 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

●2024 年度以前入学生

0. 学部共通

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
商学基礎	2	須磨 武司	食品メーカーにて、営業・営業支援・データ分析・商品開発（マーケティング）の実務経験後、ポイントカード企業にて、ビックデータ解析によるマーケティング支援のコンサルティング実務とデータ分析のマネジメントを経験。その後、外資系消費財メーカーにて、主に ID-POS、POS データ、市場データを活用したカテゴリ分析を通して、営業および小売業を支援する業務に従事。現在は、デジタルマーケティングを通じた広告・CRM ビジネスをマネジメント。
知的財産権法	2	栗原 佑介	弁理士として、他大学において特定プロジェクトの知的財産マネジメントも兼務している。

計：4 単位

1. 商学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
中級簿記	4	原 郁代	公認会計士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。
ブランドマネジメント	2	若林 宏保	広告会社で、様々な業界の企業に対して、マーケティング、ブランド開発、クリエイティブ開発の支援をしてきました。また自治体に対しては、地域ブランドの開発に関する

			る事業も推進してきました。授業では、マーケティング理論と実務経験を織り交ぜながら、マーケティングや商学の面白さを受講生の皆さんにわかりやすくお伝えできればと思っています。
人的資源管理論	2	田中 聖華	総合商社での営業事務、コンサルティングファームでの秘書、および人材管理業務など10数年勤務。その後、厚生労働省外郭団体での人材マネジメント等研究の委託研究員を務めた経験をもとに、実務経験を生かした働く人々と管理する組織の両面からの視点で講義します。また国家資格キャリアコンサルタントの実務と経験を活かし、人事から見た求める人材の視点と働く人の生活実態から就職活動の企業研究にも役立つ情報を提供します。
金融論	2	津山 智行	三和銀行→UFJ銀行→三菱UFJ銀行に通算30年間勤務。また、そのうち7年間は三和総合研究所に出向し、金融関連の調査研究・コンサルティングに従事。これまでの実務経験をもとに金融市場・金融政策、金融ビジネスについて講義します。

計：10単位

2. 観光マネジメント学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
横浜の観光計画と課題	2	秋山 友志	旅行会社2社での約4年間の勤務経験があり、特にH.I.S.では団体旅行（教育旅行）の営業職などを担当。旅行会社での実務経験を踏まえて、講義に交えて実務的な話を行う。
観光情報の作成と発信	2	奥野 圭	株式会社オリエンタルランドで、主にライブエンターテイメントショーやイベントの企画・構成、制作（プロデュース）のキャリアを積む。 一方で、全国の地方自治体等の各種イベントや祭り、TV局の番組やTV局イベントと連動したプロモーション活動、各種集客イベントの企画制作・進行管理、TV、ラジ

			オ、新聞、雑誌の広告宣伝のほか、SNS を含むデジタル領域の広告宣伝等、様々なマーケティング活動業務に従事した経験を豊富に有している。 マネジメント経験は 20 数年におよぶが、この期間、旅行事業の経営管理といったマネジメント経験も有しており、実際の観光情報の作成や発信にも関与した経験を持つ国内旅行業務取扱管理者でもある。 また、イベント業務管理士1 級を保持し、現在は日本イベント業務管理士協会 会長でもある。 このほか、電通広告賞 プリント広告部門審査員（2019～2021）、日本マーケティング大賞選考委員（2020～2022）、ISO/PC250 改訂 国内審議委員会委員（経産省 2022～2025）、にっぽん ど真ん中祭り（名古屋）ファイナルステージ審査員なども務めている。 これまでの実務経験をもとに、観光地や観光施設の経営やマーケティングの視点を加えながら「観光情報の作成と発信」について、幅広い基礎知識の習得を目指す。また、旅行企画演習や事例研究のほか、ポスターやプロモーションビデオのサンプル製作を通して企画から取材、ロケハン（撮影準備）、写真や映像の撮影、写真の加工や映像編集等の簡易的な疑似体験演習を通じて理解を深める。
宿泊ビジネス基礎	2	坂本 真士	宿泊施設運営会社と宿泊予約サイト運営会社で勤務経験があり、その経験を活かして、現在は株式会社宿研（旧：宿泊予約経営研究所）にて主に宿泊施設の収益向上のための業務に約 15 年従事。ホテル・旅館など様々な宿泊施設との実務経験での話を交えながら、宿泊施設の特徴や課題をお伝えする。
レジャー施設のマネジメント	2	奥野 圭	株式会社オリエンタルランドで、主にライブエンターテイメントショーやイベントの企画・構成、制作（プロデュース）のキャリアを積む。一方で、全国の地方自治体等の各種イベントや祭り、TV 局の番組や TV 局主催イベントと連動したプロモーション

			ン活動、各種集客イベントの企画制作・進行管理、TV、ラジオ、新聞、雑誌の広告宣伝のほか、SNS を含むデジタル領域の広告宣伝等、様々なマーケティング活動業務に従事した経験を豊富に有している。 マネジメント経験は 20 数年におよぶが、この間、旅行事業の経営管理といったマネジメント経験も有しており、国内旅行業務取扱管理者でもある。 また、イベント業務管理士1 級を保持し、現在は日本イベント業務管理士協会 会長でもある。 このほか、電通広告賞 プリント広告部門審査員（2019~2021）、日本マーケティング大賞選考委員（2020～2022）、ISO/PC250 改訂 国内審議委員会委員（経産省 2022~2025）、にっぽん ど真ん中祭り（名古屋）ファイナルステージ審査員なども務めている。 これまでの実務経験をもとに、レジャー施設の経営やマーケティングの視点から、施設運営、サービスの企画などについて、 より理解を深めるため様々な事例を紹介しながら講義を行う。
観光実務演習 （エアラインの経営）	2	稲葉 知義	株式会社スターフライヤーなど数社のフライトオペレーションに 20 年以上勤務してきました。 社会人として必要なマナー、航空業界に対する知識や就職活動等、実務経験に基づき実践的な講義する。

計：10 単位

3. 経営情報学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
マーケティング	2	洪瀬 雅彦	マーケティングリサーチの会社や消費者の声を収集するアプリを運営する会社などに

リサーチ			従事してきました。主に以下の業務を行ってきました。 ・マーケティングリサーチの遂行や新規手法開発 ・データサービスの開発と運営など
チームマネジメント (コーチング)	2	高柿 健	公立高校で商業・公民・情報の教員を務め、部活動でチーム（組織）マネジメントを行った。大学では経営学（組織・戦略）、スポーツマネジメント、リーダーシップ開発、キャリアデザインを主に担当している。中小企業診断士、キャリアコンサルタントとして、企業の経営戦略、人材育成、マーケティング等のコンサルタント業務、商品開発アンバサダー、顧問、スーパーバイザーを務めている。スポーツ雑誌や Web にてスポーツと組織マネジメントをテーマに連載している。
スポーツとまちづくり	2	小島 敏明	株式会社乃村工藝社にて、地域経済活性化のための調査から観光文化施設、道の駅、スポーツイベントなど、交流人口を増加させるための企画・コンサルティング業務に従事。また、順天堂大学スポーツマネジメント学科にて、スポーツマーケティングに関する講義を担当する。これまでの実務経験や講義をもとに、スポーツによる地域振興の可能性について様々な視点から話をしたい。
スポーツマーケティング	2	小島 敏明	集客環境づくりを行う株式会社乃村工藝社にて、様々な空間、イベント等の調査・企画・コンサルティング業務に従事。また、順天堂大学スポーツマネジメント学科にて、スポーツマーケティングに関する講義を担当する。これまでの実務経験や講義をもとに、スポーツマーケティングについて様々な視点から話をしたい。
体力測定評価法	2	谷中 拓哉	国立スポーツ科学センターにて日本代表選手・各競技連盟の強化指定選手の体力測定業務を行っていた。

計：10 単位

●2025 年度以降入学生

0. 学部共通

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
中級簿記	4	原 郁代	公認会計士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。
実践英語 A	2	東本 裕子	商社・外資系企業における勤務と、通訳、留学・海外駐在生活の経験をもとに、実用的な英語教育と異文化理解を促進する講義を行う。
金融論	2	津山 智行	三和銀行→UFJ 銀行→三菱UFJ 銀行に通算 30 年間勤務。また、そのうち 7 年間は三和総合研究所に出向し、金融関連の調査研究・コンサルティングに従事。これまでの実務経験をもとに金融市場・金融政策、金融ビジネスについて講義します。

計：8 単位

1. 商学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
経営管理論	2	小林 正光	1981 年大学卒業後、本田技研工業（株）に入社。38 年間勤務し 2019 年に退社。在職中に 4 か国 22 年間の海外駐在を経験（イタリア、カナダ、中国、ドイツ）。ドイツでは、ドイツおよび英国の現地子会社の社長を務める。主な職種は経理財務だが、海外勤務中は現地子会社の経営戦略、事業企画なども担う。退職後に法政大学ビジネススクール入学、2023 年 3 月修士課程修了。中小企業診断士として経営コンサルタント、MBA、異文化理解研修講師。
ブランド・マネジメント	2	若林 宏保	広告会社で、様々な業界の企業に対して、マーケティング、ブランド開発、クリエーテ

			イブ開発の支援をしてきました。また自治体に対しては、地域ブランドの開発に関する事業も推進してきました。授業では、マーケティング理論と実務経験を織り交ぜながら、マーケティングや商学の面白さを受講生の皆さんにわかりやすくお伝えできればと思っています。
人的資源管理論	2	田中 聖華	総合商社での営業事務、コンサルティングファームでの秘書、および人材管理業務など10数年勤務。その後、厚生労働省外郭団体での人材マネジメント等研究の委託研究員を務めた経験をもとに、実務経験を生かした働く人々と管理する組織の両面からの視点で講義します。また国家資格キャリアコンサルタントの実務と経験を活かし、人事から見た求める人材の視点と働く人の生活実態から就職活動の企業研究にも役立つ情報を提供します。

計：10 単位

2. 観光マネジメント学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
観光情報論	2	奥野 圭	株式会社オリエンタルランドで、主にライブエンターテイメントショーやイベントの企画・構成、制作（プロデュース）のキャリアを積む。 一方で、全国の地方自治体等の各種イベントや祭り、TV局の番組やTV局イベントと連動したプロモーション活動、各種集客イベントの企画制作・進行管理、TV、ラジオ、新聞、雑誌の広告宣伝のほか、SNSを含むデジタル領域の広告宣伝等、様々なマーケティング活動業務に従事した経験を豊富に有している。 マネジメント経験は20数年におよぶが、この期間、旅行事業の経営管理といったマネジメント経験も有しており、実際の観光情報の作成や発信にも関与した経験を持つ国内旅行業務取扱管理者でもある。

			また、イベント業務管理士1級を保持し、現在は日本イベント業務管理士協会 会長でもある。 このほか、電通広告賞 プリント広告部門審査員（2019～2021）、日本マーケティング大賞選考委員（2020～2022）、ISO/PC250 改訂 国内審議委員会委員（経産省 2022～2025）、にっぽん ど真ん中祭り（名古屋）ファイナルステージ審査員なども務めている。 これまでの実務経験をもとに、観光地や観光施設の経営やマーケティングの視点を加えながら「観光情報の作成と発信」について、幅広い基礎知識の習得を目指す。また、旅行企画演習や事例研究のほか、ポスターやプロモーションビデオのサンプル製作を通して企画から取材、ロケハン（撮影準備）、写真や映像の撮影、写真の加工や映像編集等の簡易的な疑似体験演習を通じて理解を深める。
宿泊ビジネス論	2	坂本 真士	宿泊施設運営会社と宿泊予約サイト運営会社で勤務経験があり、その経験を活かして、現在は株式会社宿研（旧：宿泊予約経営研究所）にて主に宿泊施設の収益向上のための業務に約 15 年従事。ホテル・旅館など様々な宿泊施設との実務経験での話を交えながら、宿泊施設の特徴や課題をお伝えする。
観光サービス実務演習	2	稲葉 知義	株式会社スターフライヤーなど数社のフライトオペレーションに 20 年以上勤務してきました。 社会人として必要なマナー、航空業界に対する知識や就職活動等、実務経験に基づき実践的な講義する。

計：6 単位

3. 経営情報学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
-----	-----	------	-------

マーケティング リサーチ	2	洪瀬 雅彦	マーケティングリサーチの会社や消費者の声を収集するアプリを運営する会社などに従事してきました。主に以下の業務を行ってきました。 ・マーケティングリサーチの遂行や新規手法開発 ・データサービスの開発と運営など
スポーツとまちづくり	2	小島 敏明	株式会社乃村工藝社にて、地域経済活性化のための調査から観光文化施設、道の駅、スポーツイベントなど、交流人口を増加させるための企画・コンサルティング業務に従事。また、順天堂大学スポーツマネジメント学科にて、スポーツマーケティングに関する講義を担当する。これまでの実務経験や講義をもとに、スポーツによる地域振興の可能性について様々な視点から話をしたい。
スポーツコーチング	2	高柿 健	公立高校で商業・公民・情報の教員を務め、部活動でチーム（組織）マネジメントを行った。大学では経営学（組織・戦略）、スポーツマネジメント、リーダーシップ開発、キャリアデザインを主に担当している。中小企業診断士、キャリアコンサルタントとして、企業の経営戦略、人材育成、マーケティング等のコンサルタント業務、商品開発アンバサダー、顧問、スーパーバイザーを務めている。スポーツ雑誌や Web にてスポーツと組織マネジメントをテーマに連載している。

計：6 単位